

平成20年2月秋田市議会定例会代表質問者順序

秋 水 会 榎 清

市 民 ク ラ ブ 相 原 政 志

フ ォ ー ラ ム 2 1 芦 田 晃 敏

社 会 ・ 市 民 連 合 鈴 木 忠 夫

公 明 党 成 沢 淳 子

1 市長の政治姿勢について

- (1) 20年度予算の具体的な特徴は何か、また、市長はどのような施策、事業に重点を置いたのか
- (2) 道路特定財源の暫定税率について
 - ア 暫定税率が廃止になった場合の、本市の20年度予算への影響と財源不足への対応について
 - イ 暫定税率に対する本市の基本的な考え方について
- (3) 昨年の参議院議員選挙の結果に対する市長の感想について
- (4) 秋田わか杉国体は、最高の競技成績と県民全体の協力を得られたと思うが、市長はどのような評価をしているのか

2 公文書の管理・保存等について

- (1) 実際にどのような方法で文書を管理・保存しているのか、また、文書の不適切な廃棄の発生を防止するため、どのような対策を講じているのか
- (2) 歴史的に貴重な資料を後世に引き継ぐため、保存することはもちろん、公文書を広く市民へ公開し、活用できるようにしていく考えはないか

3 七曲臨空港工業団地への秋田スギ大型製材工場建設計画について

- (1) このたびの秋田スギ大型製材工場建設計画をどのようにとらえているのか、また、県の補助金の見送りと約束違反に対する今後の対応をどのように考えているのか

4 森林の整備について

- (1) 「森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法案」に対する本市の対応について

5 農業の振興について

(1) 地産地消の奨励について

ア 秋田方式の奇抜な発想で、四、五年かけて、違う角度から切り込むような企画は考えられないか

イ 本市の農業振興策の一つとして、農産物直売所をどのようにとらえているのか、また、今後の直売活動に対する取り組みはどうか

6 限界集落について

(1) 限界集落対策の現状について

1 市長の政治姿勢について

(1) 議会とのかかわりについて

(2) 県都の市長として、秋田県市長会会長として、県政に対し直言すべきではないか

(3) 現在の県政の状況に対する市長の見解について

(4) 全国市長会会長として、地方分権のあるべき姿をどのように考えているのか

(5) 都市内地域分権について

ア 都市内地域分権を推進するための新行政システム構築のポイント及び分権の基本方針と特徴について

イ (仮称)市民サービスセンターの新たな分掌事務について

ウ (仮称)市民サービスセンターに移譲する予算と権限について

エ 市民サービスセンター長の役割について

(6) 指定管理者制度について

ア 指定管理者制度への移行の見通しについて

イ 指定管理料の見直しの方針について

ウ 指定管理者の選定と、指定後の運営状況を監視、評価するシステムについて

2 財政について

(1) 19年度決算見込みについて

(2) 地方交付税の見通しについて

(3) プライマリーバランスと政策のあり方について

(4) 秋田市一人勝ち論に対する考えについて

(5) 入札制度について

ア 最低制限価格制度の見直しについて

イ 入札参加資格の見直しについて

ウ 企業育成について

3 国民健康保険制度及び後期高齢者医療制度について

- (1) 19年度国民健康保険事業会計の決算見通しについて
- (2) 医療給付費増加の要因について
- (3) 一般会計から国民健康保険事業会計への繰り入れを含めた今後の対応について
- (4) 後期高齢者医療制度について

ア 被保険者にとってのメリットについて

イ 国民健康保険事業会計への影響について

4 雇用対策と企業誘致・企業集積について

- (1) 雇用環境の改善と雇用対策について
- (2) 本県・本市の優位性を生かした企業誘致と企業集積の方針について
- (3) 全県一体となった地元中小企業の技術力向上対策と育成強化対策について
- (4) 製造業と情報通信関連産業における、新規企業立地と増設の直近5年間の実績と評価及び今後の見通しについて
- (5) 大規模工業団地整備に関する県への要望について
- (6) 秋田湾産業新拠点の早期活用について

5 教育について

- (1) 秋田公立美術工芸短期大学及び附属高等学院における教育方針の見直しについて
- (2) 御所野学院における中高一貫校としてのメリットを生かした教育方針の見直しについて
- (3) 秋田商業高等学校における市立の特色を生かした学校づくりについて
- (4) 私立高校の定員減等に対応した公立高校のあり方について

6 消防について

(1) 資機材と人材を含めた消防力について

(2) 消防職員に求められる資格について

(3) 有資格者の充足率と有資格者確保のための将来計画について

(4) 消防の広域化について

ア 広域化の趣旨とメリット及びデメリットについて

イ 秋田県消防広域化推進計画（素案）に対する考えと対応について

1 財 政 について

(1) 予算が担う役割と予算編成の要諦について

(2) 財源見通し等について

ア 持続可能な健全性の維持のために、どのような行政サービスの見直しを検討しているのか

イ 財源の将来予測について

ウ 受益と負担の適正化の基本的な考え方について

エ 本市における適正な予算規模について

(3) 消費税の動向について

ア 全国市長会において消費税の見直しについてどのような議論がなされているのか

イ 消費税の見直しが議論されにくい背景に対する見解について

2 教 育 について

(1) 小中学校の学力日本一の評価はどうか、また、学力の二極化が進行する中、習熟度別指導の成果はどうか

(2) 何事にもへこたれない「生きる力」について、どうはぐくんでいくのか

(3) 今後の教育プログラムにおける防災教育の取り組みについて

3 消 防 ・ 防 災 行 政 について

(1) 消防広域化推進計画について

ア 秋田県消防広域化推進計画（素案）の概要と本市の位置づけについて

(2) 消防隊の広域応援活動について

ア 大規模災害等における本市消防隊の広域応援活動の状況について

(3) 新型インフルエンザに対する救急業務について

ア 新型インフルエンザ発生時の救急業務の内容について

イ 救急隊員の感染防止対策について

(4) 自主防災組織について

ア 自主防災組織に対する訓練及び研修の実施について

イ 水害及び豪雪などにおける自主防災組織の活動状況について

4 農業及び工業の振興と雇用の創出について

(1) 農業の振興について

ア 米価の下落等で生産費割れとなっている稲作の現状に対する見解について

イ 農地・水・環境保全向上対策の内容と今後の対策について

(2) 工業の振興について

ア 本県、本市の特性・特徴を生かすにはどのような業種が望ましいのか

イ 産学官連携の実績と今後の取り組みについて

ウ 企業誘致に当たっての本県、本市の強みと弱みは何か

(3) 雇用の創出について

ア 県の「あきた21総合計画」で目標に掲げている4,000人以上の雇用に対する本市の役割はどうか

イ 今後の雇用見通しと職業別求人倍率及び職業志向の分析について

ウ 雇用につながる効果の高い企業について

5 中心市街地の活性化について

(1) タウンマネジャーの配置について

(2) 中通一丁目地区市街地再開発事業において、民間が担う分野に対する行政の責任のあり方について

(3) 大規模集客施設の郊外への立地規制と中心市街地活性化基本計画とのかかわりについて

6 環境行政について

(1) 家庭ごみの有料化について

ア 具体的に検討する時期と思うがどうか

(2) 生ごみの減量化について

ア 本市における生ごみの実態及び減量化の方策について

イ 地域を限定したモデル事業の実施について

(3) し尿処理について

ア し尿及び浄化槽汚泥の下水道投入を含めた、今後のし尿処理のあり方について

イ 今後のし尿処理施設の整備方針について

1 中通一丁目地区市街地再開発事業について

- (1) 公共公益施設の整備において、佐竹史料館の移転を再考すべきと考えるかどうか

2 組織の見直しについて

- (1) 高齢社会に向け、年金、医療及び介護を統合し、独立した部署を設置する考えはないか
- (2) 企業誘致など対外戦略を担当する独立した部署を設置する考えはないか

3 職員研修について

- (1) さまざまな管理、監督、監査業務がふえているが、それに携わる人づくり研修は行っているのか

4 国際化及び平和事業について

- (1) 環日本海シーアンドレール構想における本市の役割をどうとらえているのか
- (2) 助成事業だけで秋田ソウル国際定期便を存続させるのは困難と考えるかどうか
- (3) 「ヒロシマ原爆展」の開催に当たっては、計画段階から市民の参加を求めているかどうか

5 広聴のあり方について

- (1) ワークショップ、アンケート調査及びパブリックコメント等による意見・要望の募集を行っているが、形式的なものになっていないか

6 財政について

- (1) 今後の市税の見通しはどうか
- (2) 財政調整基金及び減債基金の残高に対する認識はどうか
- (3) 財政健全化法の4つの財政指標について、本市財政で試算した場合の数値をどのように評価しているのか
- (4) 今後の本市の財政はさらに厳しくなると思うがどうか

7 後期高齢者医療制度について

- (1) 現行の老人保健制度と比較した場合、市の持ち出しはどうか

8 環境政策について

- (1) 新エネルギーの具体的な計画はどのようなになっているのか
- (2) 地球温暖化防止に向け、ごみ袋を活用した啓発を考えてはどうか

9 農業政策について

- (1) 本市農業の特色を生かし、長期にわたる特化した独自のモデル事業などの施策に取り組むべきと考えるがどうか

10 三世代同居を希望する家族に対する支援策について

- (1) 税制上の優遇措置及び増改築時の支援策を講じることはいかないか

11 工事請負契約について

- (1) 入札における予定価格公表の廃止を検討すべきではないか
- (2) 元請・下請関係の適正化について問題はないのか

12 秋田駅東第三地区土地区画整理事業について

- (1) 現計画どおり平成24年度の事業完成に向け努力すべきと思うがどうか

13 公共交通機関の定時運行の確保について

- (1) バスの定時運行の確保を図るべきと思うかどうか

14 学校教育について

- (1) 教育委員会について

ア 教育関連予算について市長に意見の具申を行っているのか

イ 教職員の多忙感を解消するための方策を検討しているのか

- (2) 学校事務のセンター化について

ア センター化に伴う影響はどうか

イ センター化について、教師との合意はできているのか

- (3) スクールソーシャルワーカーについて

ア 本市でも配置する計画はあるのか、また、計画がある場合、どのような方を選任するのか

15 市立秋田総合病院の経営の健全化について

- (1) 開設者による黒字経営に向けたプロジェクトチームをつくってはどうか

- (2) 医師の確保について問題はないのか

- (3) 公立病院としての特色を打ち出すべきと考えるかどうか

16 上下水道について

- (1) 上水道について

ア 玉川ダムの余裕水をどう活用するのか

イ 水道料金のあり方を見直すことによって利用量の拡大を図ることはできないのか

- (2) 下水道について

ア 企業債の償還計画はどうなっているのか

17 消防について

(1) 消防署等の配置は現状でよいと考えているのか

1 財政運営について

- (1) 危機的状況にある本市財政の現状をどう認識し、20年度予算をどのような方針に基づいて編成したのか
- (2) 厳しい歳入環境の中、20年度予算編成においては、新規事業の創設や既存事業等の拡充を図るために、どのように財源確保に取り組んだのか
- (3) 特別滞納整理室の設置及びインターネット公売の効果と今後の課題について
- (4) 市有財産の有効活用について
 - ア 未利用地実態調査の進捗状況について
 - イ 利用見込みのない市有財産の処分状況について
- (5) 27年度までの第11次秋田市総合計画における投資的経費について
- (6) 財務諸表の整備に向けた今後の具体的な取り組みについて

2 県の20年度予算に対する評価について

- (1) 県の財政状況に対する認識について
- (2) 県の20年度予算編成に伴う制度改革について
 - ア 制度改革に対して積極的に意見を具申する機会があったのか
 - イ 本市の20年度予算との整合性について
 - ウ 制度改革による本市への影響額について
- (3) 子育て教育税をめぐる議論に対する評価について
- (4) ふるさと納税制度を本市の魅力づくり推進キャンペーンへとつなげていく考えはないか

3 行政改革について

- (1) 受益と負担の適正化に関する基本方針について
- (2) 公共施設の維持管理手法の今後の方向性について

4 出資団体に対する本市の関与のあり方について

- (1) 出資団体への本市の関与のあり方について再検討すべきではないか

5 国民健康保険と市民の健康について

- (1) 国民健康保険事業の運営の安定化に関する計画の策定対象に本市が指定される可能性はないのか
- (2) 長期的視点に立った上で、危機意識を持って、医療費の増加抑制に取り組むべきではないか
- (3) 特定健康診査及び特定保健指導と従来の基本健康診査等との違いについて
- (4) 特定健康診査及び特定保健指導の市民に対する周知方法について
- (5) 特定健康診査等実施計画における本市の目標値及び目標達成のための具体的な方策について
- (6) 健康あきた市21の中間評価における目標達成状況について
- (7) 健康あきた市21と特定健康診査及び特定保健指導の関係について
- (8) 対象者を絞った集中的な保健指導の実施や相談体制、情報の共有及び関係機関との役割分担等のあり方について、再検討が必要ではないか

6 健康危機管理について

- (1) 中国産冷凍ギョウザが原因と疑われる健康被害事例に関して行った、本市の流通状況や健康被害などの調査状況及び今後の対応について
- (2) 新型インフルエンザなどの健康被害の発生に備えた訓練を公開で実施し、市民意識の向上も図るべきと考えるがどうか
- (3) 健康被害の発生に対して迅速かつ適切に対応するため、全庁的な危機管理体制の構築に加え、警察及び医療機関等との連携も必要ではないか

7 消防行政について

(1) 19年6月の消防法改正について

ア 法改正の概要について

イ 法改正に伴う本市の対応はどうか、特に小規模社会福祉施設への対応はどうか

(2) カラオケボックスの消防法違反施設数及びその指導について

(3) 本市の火災の現状について

(4) 火災原因調査の結果、不明となっている事例はどれくらいあるのか、また、火災の原因調査結果を火災予防にどのように反映させているのか

(5) 消防団について

ア 今後の消防団員の定数について

イ 地域の実情にあった定数に改正する考えはないか

ウ 秋田市消防団組織等検討委員会における消防団の効率化及び適正化に関する検討状況について

(6) 患者搬送事業の現状及び拡充について、どう考えているのか

8 環境意識の啓発について

(1) 子供たちへの環境教育や、市民の環境意識を高める事業の実施を考えているのか

9 教育問題について

(1) 学習指導要領の内容が「ゆとり教育」から「学力向上」へと改訂されたことに対する見解について

(2) 本市が目指す、分権時代にふさわしい地域の特色を生かした教育ビジョンの具体的な内容について

(3) 不登校やいじめ等の問題行動に家庭環境が影響しているケースへの対応について

(4) スクールソーシャルワーカー制度の導入について

10 公共交通のあり方について

- (1) 郊外部不採算路線における、新たな運行形態模索のための地域別実態調査及び実験運行の結果と今後の方向性について
- (2) 秋田市地域公共交通協議会の設置目的と今後の予定について

11 市立秋田総合病院改革プランの策定について

- (1) 改革プランの策定に当たっては、実績のある医療コンサルタントや民間病院経営者などの外部の有識者の参画を検討すべきではないか

12 選挙の執行管理について

- (1) 地域バランスに配慮した期日前投票所の増設について
- (2) 地域住民から投票所の変更に関する要望があった場合の対応について